

教科	体育	学年	第3学年
----	----	----	------

単元名	時数	単元の達成目標 (小単元のねらい)	単元のまとまりの評価規準		
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
体ほぐしの運動	5	<ul style="list-style-type: none"> ・いろいろな体ほぐしの運動を行い、体を動かす楽しさや心地よさを味わう。 	<ul style="list-style-type: none"> ・体ほぐしの運動の行い方がわかる。 ・手軽な運動を行い、体を動かす楽しさや心地よさを味わうことを通して、自己や友達の心と体の状態に気付いたり、みんなで豊かに関わり合ったりすることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・自己の課題を見付け、その課題を解決するために、様々な運動の行い方を選んだり、友達と一緒に工夫したりしている。 ・新たな運動の行い方を考えたり、友達と動きを合わせたりして、自分の力に合った動き方を選んでいる。 ・基本的な動きを身に付けるための運動のポイントや行い方、心と体の変化について、気づいたり考えたりしたことを友達に伝えている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・体ほぐしの運動に進んで取り組んでいる。 ・きまりを守り、誰とでも仲よく励まし合っている。 ・使用する用具の準備や片付けを、友達と一緒にしている。 ・友達の考えを認めたり、互いの気持ちを尊重し合ったりしようとしている。 ・活動の場の危険物を取り除いたり、用具や活動する場の安全を確かめたりしている。

教科	体育	学年	第3学年
----	----	----	------

単元名	時数	単元の達成目標 (小単元のねらい)	単元のまとまりの評価規準		
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
多様な動きをつくる運動	9	<ul style="list-style-type: none"> 体のバランスを取る動き、体を移動する動き、用具を使った動き、力試しの動きを身に付け、それらを工夫したり、組み合わせたりする。 	<ul style="list-style-type: none"> 多様な動きをつくる運動の行い方がわかる。 (ア) 体のバランスをとる運動 姿勢や方向、人数を変えて、回る、寝転ぶ、起きる、座る、立つ、渡るなどの動きやバランスを保つ動きで構成される運動を通して、体のバランスをとる動きを身に付けることができる。 (イ) 体を移動する運動 姿勢、速さ、リズム、方向などを変えて、這う、歩く、走る、跳ぶ、はねる、登る、下りるなどの動きで構成される運動や、一定の速さでのかけ足などの運動を通して、体を移動する動きを身に付けることができる。 (ウ) 用具を操作する運動 用具をつかむ、持つ、降ろす、回す、転がす、くぐる、運ぶ、投げる、捕る、跳ぶ、用具に乗る、跳び越すなどの動きで構成される運動を通して、巧みに用具を操作する動きを身に付けることができる。 (エ) 力試しの運動 人や物を押す、引く、運ぶ、支える、ぶら下がるなどの動きや、力比べをするなどの動きで構成される運動の行い方を知り、力を出し切ったり力の入れ方を加減したりする動きができる。 (オ) 基本的な動きを組み合わせる運動 バランスをとりながら移動する、用具を操作しながら移動するなど二つ以上の動きを同時に行ったり、連続して行ったりする運動を通して、基本的な動きの組み合わせた動きを身に付けることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 自己の課題を見付け、その課題を解決するために、様々な運動の行い方を選んだり、友達と一緒に工夫したりしている。 新たな運動の行い方を考えたり、友達と動きを合わせたりして、自分の力に合った動き方を選んでいる。 基本的な動きを身に付けるための運動のポイントや行い方、心と体の変化について、気づいたり考えたりしたことを友達に伝えている。 	<ul style="list-style-type: none"> 多様な動きをつくる運動に進んで取り組んでいる。 きまりを守り、誰とでも仲よく励まし合っている。 使用する用具の準備や片付けを、友達と一緒にしている。 友達の考えを認めたり、互いの気持ちを尊重し合ったりしようとしている。 活動の場の危険物を取り除いたり、用具や活動する場の安全を確かめたりしている。

教科	体育	学年	第3学年
----	----	----	------

単元名	時数	単元の達成目標 (小単元のねらい)	単元のまとまりの評価規準		
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
マット運動	8	<ul style="list-style-type: none"> 自分の力に合った技を身に付け、できる技の繰り返しや、組み合わせ技に挑戦する。 	<ul style="list-style-type: none"> マット運動のいろいろな技の行い方がわかる。 自分の力に合った回転系(前転など)や巧技系(壁倒立など)の基本的な技ができる。 基本的な技を繰り返したり組み合わせたりすることができる。 ○前転 ○後転 ○開脚後転 ○補助倒立ブリッジ ○側方倒立回転 ○壁倒立 ○壁登り倒立 ○頭倒立 	<ul style="list-style-type: none"> 学習カード、掲示物などを用いて、自分の課題を見付けている。 技のできばえを振り返って、自分の課題を見付けている。 自分の課題を解決するために、自分の力に合った練習の場を選んでいる。 見つけたポイントや友達の技のできばえなど、課題解決のために考えたことを友達に伝えている。 	<ul style="list-style-type: none"> マット運動の基本的な技に進んで取り組んでいる。 マットなどの器械・器具の正しい使い方や試技をする前の待ち方、技を観察するときなどのきまりを守り、誰とも仲よく励まし合っている。 器械・器具の準備や片付けを、友達と一緒にしている。 互いの動きを見合ったり補助をし合ったりして、技がうまくできたときの動き方や気付いたことなどを伝え合う際に、友達の考えを認めている。 場の危険物を取り除いたり、器械・器具の安全を確かめたりするとともに、試技の開始前の安全を確かめている。

教科	体育	学年	第3学年
----	----	----	------

単元名	時数	単元の達成目標 (小単元のねらい)	単元のまとまりの評価規準		
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
鉄棒運動	4	<ul style="list-style-type: none"> 鉄棒の技に挑戦したり、技を組み合わせたりにして楽しむ。 	<ul style="list-style-type: none"> 鉄棒運動のいろいろな技の行い方がわかる。 自分の力に合った支持系の基本的な技ができる。 基本的な技を繰り返したり組み合わせたりすることができる。 <ul style="list-style-type: none"> ○前回り下り ○かかえ込み前回り ○転向前下り ○膝掛け振り上がり ○前方片膝掛け回転 ○補助逆上がり ○かかえ込み後ろ回り ○後方片膝掛け回転 	<ul style="list-style-type: none"> 学習カード、掲示物などを用いて、自分の課題を見付けている。 技のできばえを振り返って、自分の課題を見付けている。 自分の課題を解決するために、自分の力に合った練習の場を選んでいる。 見つけたポイントや友達の技のできばえなど、課題解決のために考えたことを友達に伝えている。 	<ul style="list-style-type: none"> 鉄棒運動の基本的な技に進んで取り組んでいる。 鉄棒などの器械・器具の正しい使い方や試技をする前の待ち方、技を観察するときなどのきまりを守り、誰とでも仲よく励まし合っている。 器械・器具の準備や片付けを、友達と一緒にしている。 互いの動きを見合ったり補助をし合ったりして、技がうまくできたときの動き方や気付いたことなどを伝え合う際に、友達の考えを認めている。 場の危険物を取り除いたり、器械・器具の安全を確かめたりするとともに、試技の開始前の安全を確かめている。

教科	体育	学年	第3学年
----	----	----	------

単元名	時数	単元の達成目標 (小単元のねらい)	単元のまとまりの評価規準		
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
跳び箱運動	8	<ul style="list-style-type: none"> 自分の力に合った「基本の技」を身に付けたり、「発展技」に挑戦したりする。 	<ul style="list-style-type: none"> 跳び箱運動のいろいろな技の行い方がわかる。 自分の力に合った切り返し系(開脚跳びなど)や回転系(台上前転など)の基本的な技ができる。 基本的な技に十分に取り組んだ上で、それらの発展技に取り組むことができる。 <p>○開脚跳び(発展技:かかえ込み跳び)</p> <p>○台上前転</p> <p>○首はね跳び</p>	<ul style="list-style-type: none"> 学習カード、掲示物などを用いて、自分の課題を見付けている。 技のできばえを振り返って、自分の課題を見付けている。 自分の課題を解決するために、自分の力に合った練習の場を選んでいく。 見つけたポイントや友達の技のできばえなど、課題解決のために考えたことを友達に伝えている。 	<ul style="list-style-type: none"> 跳び箱運動の基本的な技に進んで取り組んでいる。 跳び箱、踏み切り板などの器械・器具の正しい使い方や試技をする前の待ち方、技を観察するときなどのきまりを守り、誰とでも仲よく励まし合っている。 器械・器具の準備や片付けを、友達と一緒にしている。 互いの動きを見合ったり補助をし合ったりして、技がうまくできたときの動き方や気付いたことなどを伝え合う際に、友達の考えを認めている。 場の危険物を取り除いたり、器械・器具の安全を確かめたりするとともに、試技の開始前の安全を確かめている。

教科	体育	学年	第3学年
----	----	----	------

単元名	時数	単元の達成目標 (小単元のねらい)	単元のまとまりの評価規準		
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
かけっこ・リレー	4	<ul style="list-style-type: none"> ・いろいろなくねくねコースで競走したり、決まりを決めてリレーをしたりする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・かけっこ・リレーの行い方がわかる。 ・スタート姿勢から素早く走り出すことができる。 ・真っ直ぐ前を見て、腕を前後に大きく振って走ることができる。 ・走りながら、タイミングよくバトンの受渡しができる。 ・折り返すときにコーナーの内側に体を軽く傾けて走ることができる。 ・最後まで全力で走ることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・工夫してロープを使ったりくねくねコースや、折り返しリレーなどのコースを作っている。 ・かけっこやリレーのポイントがわかり、自分の課題を見付けている。 ・競走の仕方について考え、競走の規則などを話し合ったり決めたり、選んだりしている。 ・かけっこ・リレーのポイントや友達のよい動きなどを、学習カードに記入したり、振り返りの時間に発表したり、感想文を書いたりしている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・かけっこ・リレーに進んで取り組んでいる。 ・きまりを守り、誰とでも仲よく励まし合っている。 ・使用する用具の準備や片付けを友達と一緒にしている。 ・勝敗を受け入れている。 ・互いの動きを見合ったり、動きのよさや課題を伝え合ったりするなどの際に、友達の考えを認めている。 ・かけっこ・リレーをする場所の危険物を取り除くとともに、用具の安全を確かめている。

教科	体育	学年	第3学年
----	----	----	------

単元名	時数	単元の達成目標 (小単元のねらい)	単元のまとまりの評価規準		
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
小型ハードル走	4	<ul style="list-style-type: none"> ・小型ハードルをいろいろなリズムで走り越したり、自分に合ったリズムで走り越したりして、競走する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・小型ハードル走の行い方がわかる。 ・インターバルの距離やいろいろな小型ハードルの高さに応じて調子よく小型ハードルを走り越すことができる。 ・一定の間隔に並べられた小型ハードルを一定のリズム(3歩のリズム)で走り越すことができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・いろいろな小型ハードル走のコースや、調子よく走り越せるコースを作り、自分に合ったコースを選んでいる。 ・小型ハードル走のポイントがわかり、自分の課題を見付けている。 ・小型ハードル走のポイントについて見合ったり、教え合ったりしている。 ・競走の仕方について考え、競走の規則などを話し合ったり決めて、選んだりしている。 ・小型ハードル走のポイントや友達のよい動きなどを、学習カードに記入したり、振り返りの時間に発表したり、感想文を書いたりしている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・小型ハードル走に進んで取り組んでいる。 ・きまりを守り、誰とでも仲よく励まし合っている。 ・使用する用具の準備や片付けを友達と一緒にしている。 ・勝敗を受け入れている。 ・互いの動きを見合ったり、動きのよさや課題を伝え合ったりするなどの際に、友達の考えを認めている。 ・小型ハードル走をする場所の危険物を取り除くとともに、用具の安全を確かめている。

教科	体育	学年	第3学年
----	----	----	------

単元名	時数	単元の達成目標 (小単元のねらい)	単元のまとまりの評価規準		
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
走り幅跳び	6	<ul style="list-style-type: none"> ・短い助走から強く踏み切って遠くに跳び、きまりを工夫して記録に挑戦したり、跳び比べをしたりする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・走り幅跳びの行い方がわかる。 ・5～7歩程度のリズムカルな助走から踏み切り足を決めて前方に強く踏み切り、遠くへ跳ぶことができる。 ・膝を柔らかく曲げて、両足で着地することができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・走り幅跳びのポイントがわかり、自分の課題を見付けている。 ・走り幅跳びのポイントについて見合ったり、教え合ったりし、遠くに跳ぶための練習方法の中から、自分の力に合った練習方法や練習の場を選んでいる。 ・競争の仕方について考え、競争の規則や記録への挑戦の仕方を話し合ったり決めてたり、選んだりしている。 ・走り幅跳びのポイントや友達のよい動きなどを、学習カードに記入したり、振り返りの時間に発表したり、感想文を書いたりしている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・走り幅跳びに進んで取り組んでいる。 ・きまりを守り、誰とも仲よく励まし合っている。 ・使用する用具の準備や片付けを友達と一緒にしている。 ・勝敗を受け入れている。 ・互いの動きを見合ったり、動きのよさや課題を伝え合ったりするなどの際に、友達の考えを認めている。 ・走り幅跳びをする場所の危険物を取り除くとともに、用具の安全を確かめている。

教科	体育	学年	第3学年
----	----	----	------

単元名	時数	単元の達成目標 (小単元のねらい)	単元のまとまりの評価規準		
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
水泳運動	10	・いろいろな浮き方やもぐり方、泳ぎ方を する。	<p>【浮いて進む運動】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・浮いて進む運動の行い方がわかる。 ・友達に手を引かれたり足を押されたりした勢いを利用して、伏し浮きの姿勢で続けて進むことができる。 ・プールの底や壁を両足で蹴った勢いを利用して進むけ伸びができる。 ・補助具を用いて浮き、呼吸をしながら手や足を使って進む初歩的な泳ぎができる。 ・水面に顔を付け、手や足をゆっくりと動かし進むなど、呼吸を伴わない初歩的な泳ぎをすることができる。 ・ばた足泳ぎやかえる足泳ぎなど、頭の上方に腕を伸ばした姿勢で、手や足をバランスよく動かし、呼吸をしながら進むことができる。 <p>【もぐる・浮く運動】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・もぐる・浮く運動の行い方がわかる。 ・呼吸を調整しながらプールの底にタッチ、股くぐり、変身もぐりなどのいろいろなもぐり方ができる。 ・補助具を使って浮力を生かしたいろいろな浮き方をすることができる。 ・大きく息を吸い込み全身の力を抜いて、背浮き、だるま浮き、変身浮きなどのいろいろな姿勢で浮くことができる。 ・だるま浮きやボビングなどを活用した簡単な浮き沈みができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・自分で立てためあてに挑戦し、自分の課題を見付けている。 ・補助具を活用したり友達に補助してもらったりするなど、自分の力に合った練習の仕方を選んでいく。 ・友達のよい動きや課題の解決のための動きのポイントを見付け、言葉や動作で伝えている。 ・自分で試したいいろいろなもぐり方や浮き方を友達に伝えたり、互いのよい動きの真似をしたりしている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・水泳運動に進んで取り組んでいる。 ・け伸びをする際に順番にスタートしたり、決まった場所で友達と練習したりするなど、きまりを守り、誰とでも仲よく励まし合っている。 ・使用する用具の準備や片付けを、友達と一緒にしている。 ・互いの動きを見合ったり補助をし合ったりするときに見付けた動きのよさや課題について伝え合う際に、友達の考えを認めている。 ・準備運動や整理運動を正しく行う、バディで互いを確認しながら活動する、シャワーを浴びてからゆっくりと水の中に入る、プールに飛び込まないなど、水泳運動の心得を守って安全を確かめている。

教科	体育	学年	第3学年
----	----	----	------

単元名	時数	単元の達成目標 (小単元のねらい)	単元のまとまりの評価規準		
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
ゴール型(タグラグビー)	8	<ul style="list-style-type: none"> 相手をかわしたり、パスをしたりしながら、攻め方を工夫してタグラグビーをする。 	<ul style="list-style-type: none"> タグラグビーの行い方がわかる。 味方にボールを手渡したり、パスを出したり、ゴールにボールをトライすることができる。 ボール保持者と自分の間に守る者がいない空間に移動することができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 誰もが楽しくタグラグビーに参加できるように、プレイヤーの人数やコート広さ、得点の仕方などの規則を工夫している。 タグを取ったり、トライするために、簡単な作戦を話し合って決めたり、選んだりしている。 課題の解決のために考えたことを、動作や言葉、絵図などで友達に伝えている。 	<ul style="list-style-type: none"> タグラグビーに進んで取り組んでいる。 規則を守り、誰とも仲よくしている。 使用する用具などの準備や片付けを、友達と一緒にしている。 勝敗を受け入れている。 互いに動きを見合ったり、話し合ったりして見つけた動きのよさや課題を伝え合う際に、友達の考えを認めている。 使用する用具などを片付けて場の危険物を取り除くなど、周囲を見て場や用具の安全を確かめている。

教科	体育	学年	第3学年
----	----	----	------

単元名	時数	単元の達成目標 (小単元のねらい)	単元のまとまりの評価規準		
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
ベースボール型(ラケットベースボール)	8	<ul style="list-style-type: none"> ボールを打って得点したり、ボールを取ってアウトにしたりして、ラケットベースボールをする。 	<ul style="list-style-type: none"> ラケットベースボールの行い方がわかる。 ボールをフェアグラウンド内に打つことができる。 投げる手と反対の足を一歩前に踏み出してボールを投げることができる。 向かってくるボールの正面に移動し、ボールを捕ることができる。 ベースに向かって全力で走り、かけ抜けることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 誰もが楽しくラケットベースボールに参加できるように、プレイヤーの人数や得点の仕方などの規則を工夫している。 攻め方や守り方の簡単な作戦を話し合ったり、決めたり、選んだりしている。 課題の解決のために考えたことを動作や言葉、絵図などで友達に伝えている。 	<ul style="list-style-type: none"> ラケットベースボールに進んで取り組んでいる。 規則を守り、誰とも仲よくしている。 使用する用具などの準備や片付けを、友達と一緒にしている。 勝敗を受け入れている。 互いに動きを見合ったり、話し合ったりして見つけた動きのよさや課題を伝え合う際に、友達の考えを認めている。 使用する用具などを片付けて場の危険物を取り除くなど、周囲を見て場や用具の安全を確かめている。

教科	体育	学年	第3学年
----	----	----	------

単元名	時数	単元の達成目標 (小単元のねらい)	単元のまとまりの評価規準		
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
ネット型(フロアボール)	6	<ul style="list-style-type: none"> ボールをはじいたり打ったりしながら、攻め方を工夫して、フロアボールをすする。 	<ul style="list-style-type: none"> フロアボールの行い方がわかる。 いろいろな高さのボールを片手もしくは両手を使ってはじいたり、打ちつけたりすることができる。 相手コートから転がってきたボールを片手もしくは両手を使って相手コートに返球することができる。 ボールの方向に体を向けたり、ボールを操作しやすい位置に移動したりすることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 誰もが楽しくフロアボールに参加できるように、プレイヤーの人数や得点の仕方などの規則を工夫している。 得点を多くあげるために、簡単な作戦を話し合ったり決めたり、選んだりしている。 課題の解決のために考えたことを動作や言葉、絵図などで友達に伝えている。 	<ul style="list-style-type: none"> フロアボールに進んで取り組んでいる。 規則を守り、誰とも仲よくしている。 使用する用具などの準備や片付けを、友達と一緒にしている。 勝敗を受け入れている。 互いに動きを見合ったり、話し合ったりして見つけた動きのよさや課題を伝え合う際に、友達の考えを認めている。 使用する用具などを片付けて場の危険物を取り除くなど、周囲を見て場や用具の安全を確かめている。

教科	体育	学年	第3学年
----	----	----	------

単元名	時数	単元の達成目標 (小単元のねらい)	単元のまとまりの評価規準		
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
ゴール型セストボール	8	<ul style="list-style-type: none"> ・パスやシュートをし ながら、攻め方を工 夫してセストボール をする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・セストボールの行い方が わかる。 ・ボールを持ったときにゴ ールに体を向けることが できる。 ・味方にボールを手渡した り、パスを出したり、シュ ートをしたりすることが できる。 ・ボール保持者と自分の間 に守る者がいない空間に 移動することができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・誰もが楽しくセストボ ールに参加できるよう に、プレイヤーの人数や 得点の仕方、プレイ上の 緩和や制限などの規則 を工夫している。 ・得点を多くあげるため に、シュートにつながる 簡単な作戦を話し合っ て決めたり、選んだりし ている。 ・課題の解決のために考 えたことを動作や言葉、 絵図などで友達に伝え ている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・セストボールに進ん で取り組んでいる。 ・規則を守り、誰とで も仲よくしている。 ・使用する用具などの 準備や片付けを、友 達と一緒にしてい る。 ・勝敗を受け入れてい る。 ・互いに動きを見合っ たり、話し合ったり して見つけた動き のよさや課題を伝 え合う際に、友達 の考えを認めている。 ・使用する用具などを 片付けて場の危険 物を取り除くなど、 周囲を見て場や用 具の安全を確かめ ている。

教科	体育	学年	第3学年
----	----	----	------

単元名	時数	単元の達成目標 (小単元のねらい)	単元のまとまりの評価規準		
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
表現・忍者参上！	5	<ul style="list-style-type: none"> 忍者の忍びや、対決などの特徴を捉えて、表したい感じを踊る。 	<ul style="list-style-type: none"> 表現「忍者参上！」の行い方がわかる。 表現「忍者参上！」ならではのふさわしい動き（忍び込む、戦うなど）で特徴を捉えたりすることができる。 表現「忍者参上！」の動きの誇張や変化の付け方として、表したい感じを、跳ぶ・転がる、素早く動く・急に止まるなど動きに差を付けて誇張したり、「追いつ・追われつ」や「戦い・対決」などの2人組やグループで対応・対立する動きで変化を付けたりして、ひと流れの動きで即興的に踊ることができる。 ひと流れの動きへの工夫の仕方としては、表したい感じを中心に、感じの異なる動きや急変する場面など変化のある動きをつなげてメリハリ（緩急・強弱）のあるひと流れの動きに工夫して感じを込めて踊ることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 表現「忍者参上！」の動きのポイントがわかり、楽しく踊るための自分の課題を見付けている。 表現「忍者参上！」におけるよい動きがわかり、友達のよい動きを自分の動きに取り入れている。 友達とお互いの動きを見合い、課題の解決のために考えたことや友達のよい動きを伝えている。 	<ul style="list-style-type: none"> 表現「忍者参上！」に進んで取り組んでいる。 表現「忍者参上！」に取り組む際に、誰とでも仲よくしている。 場の設定や用具の片付けを、友達と一緒にしている。 友達の動きや楽しく踊るための友達の考えを認めている。 友達とぶつからないように周りの安全を確かめて踊っている。

教科	体育	学年	第3学年
----	----	----	------

単元名	時数	単元の達成目標 (小単元のねらい)	単元のまとまりの評価規準		
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
リズムダンス	8	<ul style="list-style-type: none"> ロックやサンバのリズムに乗って弾んで踊ったり、動きに変化をつけたり、友達と関わり合っって踊ったりする。 	<ul style="list-style-type: none"> リズムダンスの行い方がわかる。 ロックサンバのリズムダンスにおいて、変化をつけた動きを入れながら、いくつかの曲を即興的に踊ることができる。 2～3人組でロックやサンバのリズムの特徴を捉えた動きや変化をつけた動きで踊ることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ロックやサンバのリズムの動きのポイントがわかり、楽しく踊るための自分の課題を見付けている。 ロックやサンバのリズムにおけるよい動きがわかり、友達のよい動きを自分の動きに取り入れている。 友達とお互いの動きを見合い、課題の解決のために工夫して考えた動きを一緒に踊るなどして伝えている。 	<ul style="list-style-type: none"> リズムダンスに進んで取り組んでいる。 リズムダンスに取り組む際に、誰とでも仲よくしている。 場の設定や用具の片付けを、友達と一緒にしている。 友達の動きや楽しく踊るための友達の考えを認めている。 友達とぶつからないように周りの安全を確かめて踊っている。

教科	保健	学年	第3学年
----	----	----	------

単元名	時数	単元の達成目標 (小単元のねらい)	単元のまとまりの評価規準		
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
けんこうな生活	4	<p>(1)けんこうというたからもの ・心や体の調子が良いなどの健康の状態は、主体の要因や周囲の環境の要因が関わっていることを理解できるようにする。</p> <p>(2)けんこうによい1日の生活 ・毎日を健康に過ごすには、運動、食事、休養および睡眠の調和のとれた生活を続けることが必要であることを理解できるようにする。</p> <p>(3)体のせいけつとけんこう ・毎日を健康に過ごすには、体の清潔を保つことが必要であることを理解できるようにする。</p> <p>(4)けんこうによいかんきょう ・毎日を健康に過ごすには、明るさの調節、換気などの生活環境を整えることなどが必要であることを理解できるようにする。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・心や体の調子が良いなどの健康の状態は、主体の要因や周囲の環境の要因が関わっていることを理解している。 ・毎日を健康に過ごすには、運動、食事、休養および睡眠の調和のとれた生活を続けること、また、体の清潔を保つことなどが必要であることを理解している。 ・毎日を健康に過ごすには、明るさの調節、換気などの生活環境を整えることなどが必要であることを理解している。 	健康な生活について課題を見つけ、その解決に向けて考え、それを表現している。	健康な生活の大切さに気づき、健康に良い1日の生活の仕方や生活環境についての学習に進んで取り組もうとしている。